

秋田市地域福祉おむすびネット 地域公益取組メニュー一覧

平成30年7月作成

区分	取組みメニュー	具体的な取組み内容
1 人材 の 提供	(1)相談所への専門職の派遣	地区社協、地区民児協、町内会、地域サロンなどで行う福祉制度や介護などの相談会に専門職(社会福祉士、介護福祉士など)を派遣する。
	(2)講座等への専門職の派遣	地区社協、地区民児協、町内会、地域サロンなどで行う講演会(介護講座、福祉講演など)に福祉や介護技術の講話等をする専門職(社会福祉士、介護福祉士など)を派遣する。
	(3)除雪支援	市社協が行う除雪支援の対象世帯(高齢者世帯や障害者世帯)から除雪依頼があった場合に、職員を派遣し、除雪個所の確認や必要なボランティア人数などを調査し、市社協へ報告する。また、その世帯の除雪作業を行う。
	(4)災害時支援	秋田市で豪雨等の災害が発生したときに、職員が被災地の復興や被災者の支援を行う。
	(5)フードバンクや子ども食堂等の支援	職員へ呼びかけ、賞味期限が一月以上ある食料品を集め、フードバンクや子ども食堂を支援する。(特に夏休みや冬休みは子ども食堂の回数が増えるため、食料品が不足する)また、家庭で使用しなくなった鉛筆、ノートなどの文房具類を集めて、子ども食堂や学習支援に来る子どもたちへ提供する。物品については、市社協で受付する。
	(6)見守り活動・安心キット事業への協力	高齢者世帯等で特に見守りが必要な世帯に定期的な声かけをする。また、安心キット(救急医療情報キット)の設置を呼びかけ、設置後にその情報更新の手伝いをする。
2 社会 資源 の 提供	(1)施設内での居場所の提供	地区社協、地区民児協、町内会がサロン等(地域サロン、認知症カフェ、子育てサロンなど)を実施するための一室を提供する。また、職員がサロン等の参加者への健康チェックや福祉相談に応ずる。
	(2)物品の保管場所の提供	生活困窮者へ提供する衣類や米など長期保存できる食料品、冷蔵庫や洗濯機などの中古電化製品を保管する場所を提供する。
	(3)就労・社会復帰のための作業体験	就労または社会復帰をめざしている高齢者、障害者、ひきこもりの方などが作業体験のため授産施設等で一時的に受け入れて自立支援をする。
	(4)ボランティア・福祉職希望者 体験プログラム	ボランティア体験プログラムまたは福祉職をめざしたい人の体験プログラムを作成して、ボランティアや福祉職希望者の受け入れと育成を図る。また、秋田市ボランティアセンターの小中学生のボランティア体験事業に協力する。
	(5)施設の見学・施設での講習	地区社協、地区民児協、町内会などが福祉施設を見学したい、または介護のことを教えてほしいという要望に対して、受け入れをする。
3 社会福祉法人等が希望する取組み		